

2020年3月期 第1四半期(累計)【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第1四半期(累計)業績	2019/3期 第1四半期		2020/3期 第1四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	26,686	100.0%	25,482	100.0%	△1,204	△4.5%
営業利益	1,749	6.6%	1,144	4.5%	△605	△34.6%
営業外収益	186	0.7%	217	0.9%	31	17.0%
うち為替差益	-	-	43	0.2%	43	-
営業外費用	436	1.6%	286	1.1%	△149	△34.3%
うち支払利息	212	0.8%	241	0.9%	29	14.0%
うち為替差損	183	0.7%	-	-	△183	△100.0%
経常利益	1,499	5.6%	1,075	4.2%	△423	△28.3%
税金等調整前四半期純利益	1,499	5.6%	1,075	4.2%	△423	△28.3%
法人税等	663	2.5%	553	2.2%	△110	△16.6%
法人税等調整額	△83	△0.3%	△81	△0.3%	1	△1.4%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	167	0.6%	105	0.4%	△61	△36.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	751	2.8%	498	2.0%	△253	△33.7%
為替レート(1USD/円)	106.24		110.99			
為替レート(1ユーロ/円)	130.52		124.56			

【セグメント別売上】

◎増収要因 △減収要因 金額:百万円

セグメント	前年度比		増減要因項目
	金額	比率	
自動車用エンジン軸受	△1,126	△6.8%	◎日本:乗用車新規開拓に伴う受注増 △日本:輸出用トラックの減少 ◎中国:新規顧客開拓に伴う受注増 △北米、欧州、韓国の自動車需要の伸び悩み △国内・海外のターボチャージャー用軸受の受注減
自動車用エンジン以外軸受	△44	△1.3%	△商社向け販売(中東向けなど)の減少
非自動車用軸受	121	5.3%	◎造船受注が底堅く推移 △建設機械関連の落ち込み
自動車用軸受以外部品	△51	△1.4%	◎飯野グループの受注増 △世界的な自動車生産の落ち込みによるアルミダイカスト製品の受注減
その他事業	△102	△18.4%	◎ポンプ関連製品の新規開拓に伴う受注増 △一般産業・建機の減速に伴う特殊軸受の需要減他
全体合計:	△1,204	△4.5%	

【セグメント別営業損益】

◎増収要因 △減収要因 金額:百万円

セグメント	前年度比		増減要因項目
	金額	比率	
自動車用エンジン軸受	△187	△9.8%	△世界的な自動車生産の落ち込みによる減収の利益減
自動車用エンジン以外軸受	△92	△12.3%	△減収による影響他
非自動車用軸受	27	8.2%	◎高付加価値軸受の増収効果他
自動車用軸受以外部品	△178	△107.3%	◎アルミダイカスト製品の工場合理化 △DMCT(タイ)に設立のアルミダイカスト新工場)立ち上げによる人件費/工場経費増 △飯野国内拠点の集約による一時的な再編費用の増加
その他事業	△26	△16.2%	△減収による影響
全社費用等	△148	△9.3%	
全体合計:	△605	△34.6%	◎経費減少 △売上減少の影響等他

業績推移	2019/3期(実績)			2020/3期(実績/予想)		
	第1四半期	第2四半期(累計)	通期	第1四半期(実績)	第2四半期(累計/予想)	通期(予想)
売上高	26,686	53,822	107,718	25,482	51,000	100,100
営業利益 (営業利益率)	1,749 (6.6%)	3,716 (6.9%)	7,262 (6.7%)	1,144 (4.5%)	2,400 (4.7%)	4,500 (4.5%)
経常利益 (経常利益率)	1,499 (5.6%)	3,372 (6.3%)	6,630 (6.2%)	1,075 (4.2%)	2,400 (4.7%)	4,400 (4.4%)
親会社に帰属する当期純利益 (純利益率)	751 (2.8%)	1,758 (3.3%)	4,135 (3.8%)	498 (2.0%)	1,200 (2.4%)	4,800 (4.8%)
為替レート(1USD/円)	106.24	110.54	111.00	110.99		105.00
為替レート(1ユーロ/円)	130.52	127.91	127.00	124.56		117.00

セグメント情報 (事業別)	外部顧客への売上高					
	2019/3期 第1四半期		2020/3期 第1四半期		前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
自動車用エンジン軸受	16,552	62.0%	15,426	60.5%	△1,126	△6.8%
自動車用エンジン以外軸受	3,512	13.2%	3,468	13.6%	△44	△1.3%
非自動車用軸受	2,276	8.5%	2,397	9.4%	121	5.3%
自動車用軸受以外部品	3,787	14.2%	3,735	14.7%	△51	△1.4%
その他(注)	557	2.1%	454	1.8%	△102	△18.4%
合計	26,686	100.0%	25,482	100.0%	△1,204	△4.5%

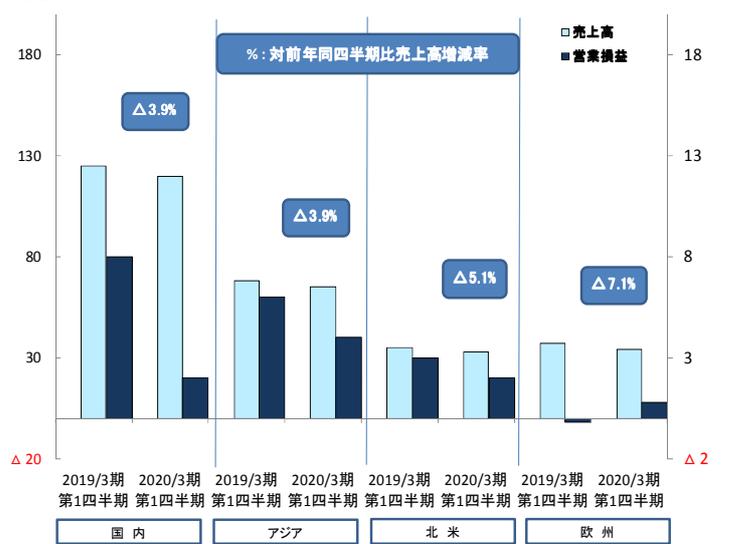
(※)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電気二重層キャパシタ用電極シート、金属系無潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

《2020/3期 業績予想、配当予定》

2020/3期の第2四半期(累計)及び通期の業績予想は、左記のとおりです。
なお、配当予定につきましては、中間20円(うち、記念配当5円)、
期末15円の年間35円を据え置いております。

	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期 (予定)
中間	15円	15円	15円	予定 20円
期末	15円	15円	15円	予定 15円
年間	30円	30円	30円	予定 35円

所在地別 売上高・営業損益(セグメント間消去前)



【所在地別売上】

◎増収要因 △減収要因 金額:百万円

地域	前年度比		増減要因項目
	金額	比率	
国内	△493	△3.9%	◎乗用車新規開拓に伴う受注増 △輸出用トラックの減少 △ターボチャージャー用軸受の受注減 ◎造船受注が底堅く推移 ◎油圧機器部品の新規開拓 △建設機械関連の落ち込み
アジア	△264	△3.9%	◎インドネシア:市販用受注増加 ◎中国:新規顧客開拓に伴う受注増 ◎韓国:市場の冷え込みによる受注減 ◎飯野の受注増 △世界的な自動車生産の落ち込みによるアルミダイカスト製品の受注減
北米	△182	△5.1%	△自動車全般の減速・建設機械関連の落ち込み ◎飯野の受注増
欧州 (ロシア含む)	△264	△7.1%	△欧州のディーゼル車需要減に伴う受注減 ◎中高速ディーゼル用軸受受注増
全体合計:	△1,204	△4.5%	

【所在地別営業損益】

◎増収要因 △減収要因 金額:百万円

地域	前年度比		増減要因項目
	金額	比率	
国内	△586	△68.1%	△減収による影響及び人件費等の固定費増による利益減
アジア	△155	△24.8%	◎韓国:減収による影響 ◎アルミダイカスト製品の工場合理化 △DMCT(タイ)に設立のアルミダイカスト新工場)立ち上げによる人件費/工場経費増
北米	△64	△20.2%	△減収による影響
欧州 (ロシア含む)	113	-	◎工場原価低減/販売会社経費削減等
全地域内部取引消去	87	-	
全体合計:	△605	△34.6%	※セグメント別営業損益に同じ

主要財務指標	2018/3末	2018/6末	2019/3末	2019/6末	2019/3末比
売上高営業利益率	6.2%	6.6%	6.7%	4.5%	△2.2pt
自己資本当期純利益率(ROE)*	7.4%	6.3%	7.3%	3.5%	△3.8pt
自己資本比率	30.3%	30.2%	35.0%	35.0%	±0pt
純有利子負債(有利子負債-預現金)	52,129	48,802	39,811	40,981	+1,170

※ROEは、親会社株主に帰属する四半期純利益を年換算し算出しております。

設備投資・減価償却	2017/3期 通期	2018/3期 通期	2019/3期 通期	2020/3期 通期(予想)	2019/3期 第1四半期	2020/3期 第1四半期
設備投資	12,329	8,694	7,273	9,200	1,240	2,438
減価償却費	6,751	8,795	8,528	9,200	2,087	2,207

(注)業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。